

私の描く夢に向かって「自分づくり」の毎日を —

COSMORAMA

2010 NOVEMBER コズモラマ



From here.
ここからはじめよう。
NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY

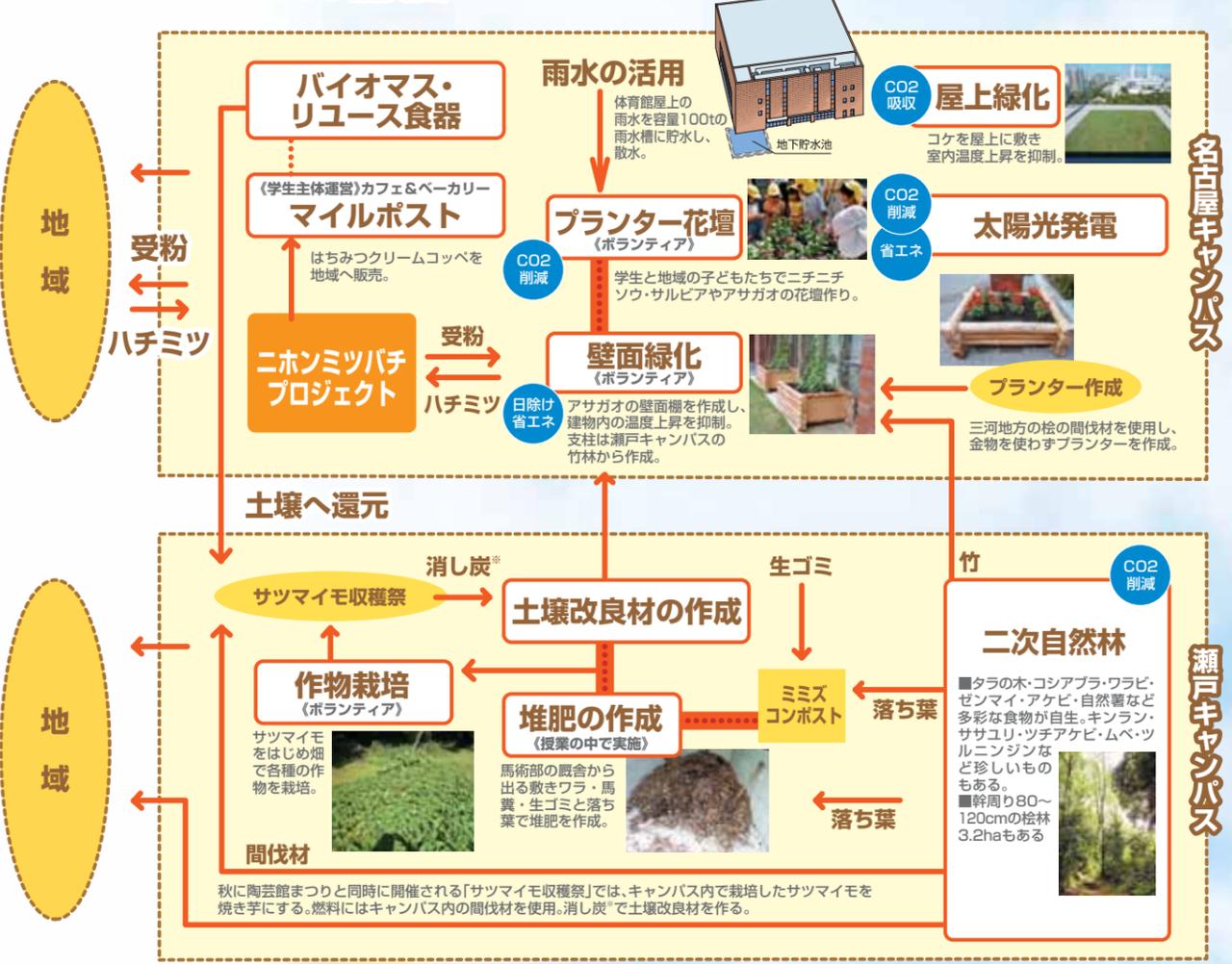
環境教育の推進と
循環型エコキャンパスの
実現に向けて



バスケットボール部(女子) 2部昇格おめでとう
商学部 商学科 牧野 奈保子さん

From here. ここからはじめよう。

●地域とキャンパスの関連図



※消し炭: 木材が完全に炭になる前、火力がある段階で水に入れて作る。

ニホンミツバチプロジェクト

ニホンミツバチプロジェクトとは
2010年10月に、本学名古屋キャンパス白鳥学舎と隣接する名古屋国際会議場を主会場に、生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が開催されました。このCOP10の開催地から、都会における生物多様性の取組みを実践していこうと、このミツバチプロジェクトが企画されました。本プロジェクトの目的は、(1)地域生態系の向上、(2)蜂蜜を活用した商品開発や環境学習などを通じた地域活性化、(3)参加学生の実践力の育成です。ミツバチが受粉を助け、できた果実に野鳥が集まり、害虫を補食してくれる効果

が期待されます。また、ミツバチの飼育を通じた環境教育を実践することで、生物多様性の啓発活動にもつながります。そのため、飼育するミツバチは、養蜂用のセイヨウミツバチではなく、在来種であるニホンミツバチにこだわりました。**地域活性化のロールモデルを目指して**
6月から翼館屋上にて学生有志チームによるミツバチの飼育が始まりました。7月には、映画「昆虫物語みつばちハッチ」試写会を翼館クラインホールにて開催、また、9月には、近隣の幼稚園児を招待しての採蜜イベントを行いました。さらに、日比野学舎1階にある学生運営

の「カフェ&ベーカリーマイルポスト」では、採れた蜂蜜を使った商品開発を行い、9月から「はちみつクリームコッペ」を限定販売中。今後は、地元の日比野商店街とも連携して、地産地消の「名学はちみつ」を使った商品開発を進めていく予定です。このように、環境教育から商店街活性化まで、さまざまな取組みがすでに動き出していますが、地域活性化の新しいロールモデルとなるように、本学のミツバチプロジェクトを育てていきたいと考えています。



名古屋学院大学環境宣言

地球すべての人々がともによく生きていくためには、地球環境の重大性を認識し、廃棄・排出物の減量化、資源の再利用、再資源化等、私たちの努力により地球環境への負荷を軽減していく必要があります。このような環境との共生を志向した社会を構築し維持していくことは私たちの責務であり、そのための取り組みが不可欠です。名古屋学院大学は、恵まれた自然環境を守り続けるとともに、教育・研究機関として、21世紀最大の課題である環境問題を直視し、その解決のために、教員・職員・学生が一体となり主体的に取り組むことをここに宣言します。

- 行動目標**
- 1 環境教育を行うとともに、環境問題解決のための啓蒙活動を展開します。
 - 2 地球環境問題改善のために、地域社会の活動に積極的に参画します。
 - 3 大学の自然環境を守り次世代に引き継ぎます。
 - 4 教育・研究・学園活動において、エネルギー利用の節約、廃棄物の減量・再利用・再資源化につとめ、環境負荷の軽減に努力します。

循環型エコキャンパスの実現に向けて



本学は2003年3月「名古屋学院大学環境宣言」を行って以来、地域の自然環境保持と、地域社会活動への参画を通して、学生と環境問題を考える環境教育を推進しています。また、2008年に「CO2排出抑制のための行動指針」を制定するとともに、2010年、政府が進める地球温暖化防止のための国民運動「チャレンジ25キャンペーン」に参加して、エネルギー利用の節約等にも努めています。その結果、本学のエコ活動の取組「大学と地域の協働による循環型社会の実現に向けた環境プロジェクト」が2010年「愛知環境賞」を受賞しました。本年はハード面では、2010年3月に竣工した「翼館」屋上に発電量27KWの太陽光発電パネルを設置しました。また、9月には「泉館(体育館)屋上など717㎡にモスグラス(スナゴケシート)による屋上緑化工事を行いました。ソフト面では循環型エコキャンパスの実現に向けて次頁イラストに掲載されているとおり植物と蜜蜂のプロジェクトが春から活動しております。



COSMORAMA(コスモラマ)の由来
「宇宙」や「世界」を表すCOSMOS(コスモス)とPANORAMA(パノラマ)との合成語。19世紀にロンドンの街角でしばしば行われた世界各地の様子をのぞきみせるショーの名称として使われたのが最初。世界の動きに興味を持ち、大きな視点に立ってそれを見渡すことができるようにとNGU NEWSの愛称に採用しました。

- Topics
- 1・2 環境型エコキャンパスの実現に向けて
ニホンミツバチプロジェクト
名古屋学院大学環境宣言
Interview
 - 3・4 活躍するNGU生
「[-ラウンジを盛りあげます]伊藤亜衣さん
[EARTHで大切な繋がりを知りました]田内亮さん
 - 5 瀬戸キャンパスより
室内プール竣工式を執り行いました
瀬戸キャンパスにて「臨床実習前ROM計測-MMT対策講座」を開催
韓国留学生と日本人学生が交流
 - 6 就職戦線
就職氷河期の再来
Essay
 - 7 シリーズエッセイ ⑧
ポーランド人出稼ぎ労働者の「第二の波」
家本博一
My lecture diary
 - 8 私の講義日誌 ⑧
キリスト教主義大学の必須科目
大宮有博
 - 9 2010年度 父母懇談会を終えて
2010年度 学部長表彰式が執り行われました
 - 10 2010年度 父母会総会開催
2009年度 同窓会決算書
 - 11 2009年度 決算総括表
 - 12 名古屋キャンパス・瀬戸キャンパス
教育研究振興資金募金のお礼とお祝い
Information
 - 13・14 第4回瀬戸キャンパス祭開催
第3回リハビリ体育祭開催
第46回名学大祭開催
梶原善名名誉教授が叙勲受章
クリスマス礼拝のお知らせ
シティカレッジ2010秋講座開催のご案内
第12回高校生英語スピーチコンテスト
COP10ボランティアスタッフ研修を受けました
新任職員紹介
文部科学省G.P.シンポジウムのお知らせ
行事予定 2010年11月~2011年3月

活躍するNGU生

成長できる場所です
I-ラウンジで語学力はもちろんですが
責任感・社交性などが身に付きました。



—インターナショナルラウンジTA—
外国語学部英米語学科4年
伊藤亜衣さん

I-ラウンジを盛り上げます。



インターナショナルラウンジにて

◆インターナショナルラウンジ(以下、I-ラウンジ)TAはどういったことをされていますか？

TA(Teaching Assistant)と言うのは、留学を目指す学生さんの英語学習の支援をしたり、留学相談を受けたりする学生のことです。「TOEFL、TOEIC、英検などを勉強したいけど何をしたらいいかわからない」「留学したいけど何かから始めたらいいかわからない」「高校時代に学んだ英語をもう一度一から勉強したい」、などの様々な声に、それぞれの学生さんのレベルや個性にあった学習方法を紹介するなどといったサポートを行っています。

◆TAを始めようと思ったきっかけは何ですか？

留学前は私もI-ラウンジを利用する学生の一人でした。膨大にある質問にとことん付き合ってくれたGTA(※)、TAの先輩方には今でも感謝をしています。大学2年の夏から約10ヶ月、アメリカのミネソタ州に位置するミネソタ州立大学モアヘッド校に留学後は、自分も同じ立場に立ち、自分を必要としてくれる学生さんの手伝いがしたいという気持ちで次第に強くなりました。責任ある立場に身を置くことで、自分自身を成長させたいという思いで、自分が留学を経験して学んだこと、感じたことを、これから留学を目指す



学生さんや英語を勉強しようとする学生さんに伝えられたらなと思います。TAになろうと思いました。
※GTA:I-ラウンジの専門職員
◆I-ラウンジの魅力、オススメポイントは何ですか？
I-ラウンジは学生で成り立っているといっても過言ではありません。魅力はなんといっても個性豊かで知識豊富なGTA、TAです。TAはみんな留学経験者であり、自分なりの勉強方法や様々な留学経験を持っています。それぞれ英語にける思いは人一倍！自分たちを頼りに足を運んでくれる学生さんたちに対する思いは、そのもう二倍!!みんながI-ラウンジを必要としてくれていてる学生さんの力になりたいと思っています。

Language Buddyといった取り組みも行っていきます。大人数の前だとなかなか恥ずかしくて英語が話せないといった学生さんなど、普段の生活ではあまり話す機会がない留学生と友達になりたいといった学生さんにオススメです。

◆今後取り組んでいきたいことは何ですか？
留学生と日本人学生の架け橋的な役割を今まで以上に果たすことです。私も入学当時はそうだったのですが、学内に留学生がいるとわかっていても、なかなか声をかけにくいですが、仲良くなりたくても、きっかけがないと難しいです。逆に留学生は日本人学生ばかりの中に入っていく勇気がないなど、お互い仲良くなる機会がありません。I-ラウンジが両者の交流の場となり、「I-ラウンジから始まる友情」がたくさん増えるように、今まで以上にみんなを巻き込み、ますます盛り上がりのあるI-ラウンジにしていきたいと思っています。留学生と友達になりたいという学生さん、ぜひ一度I-ラウンジに足を運んでみてください！

また、オススメポイントは様々な勉強tool!多数の問題集、多読本、英字・中国語新聞、フリーペーパーなどがあります。最近では、字幕という映画や海外ドラマを観ながら英語が勉強できてしまう優れものも投入。他にも、自分だけの英会話パートナーであったり、その他、様々な言語パートナーを探そうと思っています。

◆ありがたございました
伊藤さんからは、大好きな英語をみんなにも好きになってもらいたいという気持ちがすごく伝わってきました。残り少ない大学生活も、ますますI-ラウンジを盛り上げていけることでしょう。

EARTHで大切な繋がりを知りました。

◆EARTHはどんな団体ですか？

2010年5月に結成した学生主体のボランティアサークルです。環境保全、社会的弱者の支援を主軸に企画・啓発活動を行っています。碎けた表現を使えばエコと人助けです。具体的には、ペットボトルキャップ回収※によるワクチン支援、マナー向上キャンペーンへの参加、あなたとゴミを拾い隊!(EARTH主催のゴミ拾いイベント)、緑のカーテン、一人暮らし老人会の運営補助(地域主催の高齢者向け食事会のお手伝い)などの活動を行っています。ペットボトルキャップに関しては、6月の回収ボックス学内設置から3ヶ月余りで37,000個以上(ポリオワクチンおよそ46人分)集まっています。「EARTH」という名称には、「地球そのもの」と、そこで暮らすすべての生命の現在と未来を繋ぐ存在でありたい」という願いが込められています。

※ペットボトルキャップ回収:ペットボトルのキャップをゴミとして焼却処分すると400個で3、150gのCO₂が発生します。しかし、このキャップを分別回収し、専門の団体を通じて寄付することで、800個で1人分のポリオワクチンを支援することが出来ます。

◆サークルを始めようと思ったきっかけは何ですか？

もともと「何かを始めたい!」という気持ちで入学当初から持っていたのですが、大学から自宅が遠い関係で時間がなく諦めていました。しかし、2年生になったらサークル活動を始めようと心に決め、半年間地元でアルバイトをし、今年4月から名古屋で一人暮らしを始めました。そんなとき、英会話のジャンゼン先生の呼びかけで志の高い仲間たち(EARTH創設メンバー)と出会うことができ、EARTH結成を決意しました。

◆EARTHの魅力、また心に残っている出来事は何ですか？

それはズバリ「一人ひとりの意識が高いこと」です!特にEARTH創設時からいるメンバーはそれぞれが理想のビジョンを持ち、そこに近づくために必死で活動しています。また、個性豊かなメンバーが集まっているので、わいわいがやがや楽しく活動出来るのもEARTHの魅力だと感じています。「楽しくできるボランティア」は僕たちが目指しているところでもあります。おそらく皆が思っているほどボランティアって堅苦しくありません(笑)
EARTHで活動していると、いろんな人との出会いがあります。新



立ち上げ当初のメンバー。当初は8人でしたが、ボランティアに関心を持つ仲間が集まり現在は15人で活動しています。



既に20,120個(ポリオワクチンおよそ25人分)のキャップをワクチンに変えています。

思いを形にできる場所!

こういうことをしたいと提案したら、サークルメンバーみんなが実現に向けて一緒に考えてくれる熱い関係です。サークル活動以外でも助け合える大切な仲間達です!



経済学部経済学科2年
田内亮さん

しいメンバー、学校職員、他団体で活躍されている方、企業の重役、地域の方々:数えきれないほどの出会いの中で、僕たちの活動に賛同し、協力してくれる大切な繋がりが広がりに続いています。そんな素敵な出会いの連鎖も出発点はやはりメンバーです。面と向かつては言えませんが、出会ってくれてありがとう!!(笑)

◆現在特に力を入れていることは何ですか？
エコキャップ運動の推進と、地域高齢者を対象としたイベントの主催です。

エコキャップ運動では、学内のゴミ箱にキャップ回収ボックスを設置して、みなさんにキャップを寄付してもらいやすくしています。最近では周辺地域の方も協力してくださるようになり、中には一度に約2,000個のキャップを寄付してくださる方もいました。

社会が求めるニーズに敏感に反応できるように、常にアンテナを張り巡らせるようにしています。
◆EARTHの活動に興味のある学生の皆さんへメッセージをお願いします。
ボランティアは難しいことではありません。必要ならどこに必要なのかの無償の愛を注ぐ。きっかけは何だって良いと思っています。何をやるのにも共通して言えることですが、あまり深く考えず、自分が正しいと思ったこと、やりたいと思った気持ちに素直に生きていけば自然と道は開けていきます。限りある人生、自分の可能性を試してみませんか？

◆ありがたございました
何かを始めようと動き始めたから同じ意識を持ち高めあえる仲間にも出会えた田内さん。今後もますます活動の幅を広げ活躍されることでしょう。



室内プール竣工式を執り行いました

9月1日、瀬戸キャンパスで室内プールの竣工式が執り行われました。竣工式では参加者全員で賛美歌を斉唱し、葛井学部長による聖書朗読、祈祷が行われました。竣工後は、バルセロナオリンピック平泳ぎメダリストの岩崎恭子氏らによる泳ぎ初めがありました。今後はスポーツ実技の授業での利用や、リハビリの



実習、研究に利用し、ますの充実を図っていきます。

瀬戸Talkにて「臨床実習前ROM計測・MMT対策講座」を開催



9月2日、3日と2日間に渡り、リハビリテーション学科の3年生向けに「臨床実習前ROM計測・MMT対策講座」が開催されました。これは3年生の臨床実習前にROM計測やMMTの実技指導を目的として開かれました。約30名の3年生と、約25名の4年生が参加し、4年生が3年生に実技指導を行いました。3年生は4年生から実習の体験談なども聞きながら和やかなムードの中、熱心にメモを取ったり、先輩に細かく実技を確認してもらったりと大変真剣に取り組んでいました。4年生も教えることで自分の知識を確認し定着させることができ、3、4年生とも理学療法に

※MMT：徒手によって人体中の主要な筋肉の筋力を判定する検査

瀬戸Talkとは、先輩SA (Student Assistant) による勉強方法や試験対策、履修登録状況確認といったサポートが受けられる学生支援センターです。水曜日午後13:30~16:00

韓国学生と日本人学生が交流



瀬戸キャンパスチャペルのパイプオルガンを演奏

韓国学生と日本人学生が交流

本学を含む5大学と瀬戸市で構成している「大学コンソーシアムセト」では、瀬戸市の姉妹都市韓国利川(イチョン)市と学生交流を行っています。8月には日本の5大学から1名ずつ5名が利川市に派遣され、現地で学生と交流しました。9月10日、13日、今度は利川市から韓国学生5名が来日し、先に利川市に派遣された日本人学生らと再会しました。日韓の学生たちは瀬戸市の赤津焼会館やせともの祭りを見学し交流を温めました。また4日目は瀬戸キャンパス内を見学しました。チャペルでは韓国学生がパイプオルガンを演奏し皆でその演奏に耳を傾けました。

就職戦線

就職氷河期の再来

求人数が2年連続減少 さらに厳しくなった就職環境

2010年度の就職環境は、昨年が続いて求人数が減少して、さらに厳しい状況となっています。

リクルートワークス社の調査によると、大学生・大学院生を対象とする求人数は、2008年度94.8万人↓2009年度72.5万人↓2010年度58.2万人と、2年連続で減少しました。この3年間の求人倍率(求人総数/学生の民間企業就職希望者数)も2.14倍↓1.62倍↓1.28倍と下がり、さらに厳しさが増えています。本学においても、企業から送られてくる求人票の件数は、9月末現在で前年同時期と比べて18.2%、2年前と比べると40.8%の減少となっています。一昨秋に起こった世界的不況を契機に、厳しい経済環境が続き、今また就職氷河期の再来と呼ばれるような時代になってきています。企業側の選考基準は厳しく、基準に達しないければ無理して数合わせの採用はしないという、量よりも質を重視する「厳選採用」の傾向が一層強くなっています。そのため、1次試験の早い段階で不合格となる学生や最終面接まで進みながら不合格となる学生が増えているのが特徴となっています。

本学学生の状況

2010年3月卒業生の就職決定率は88.8%となり、10年振りに90%を下回る厳しい結果となりました。今年の4年生については、9月末現在の内定報告が約40%で前年同時期とほぼ同じ数字を示しています。現在までの主な内定先は右記の通りで、特にこの2年間は金融業界の求人倍率が0.20倍と他業界に比べて低く、選考のハードルが高くなっていることから、銀行・信用金庫などの内定が少なくなっています。確かに厳しい就職環境が続いていますが、就職氷河期の一番厳しかった1999年度の求人倍率0.99倍と比べれば、今年度の1.28倍はまだ高い数字を示しています。また、求人票が減っているとはいえ、9月末現在で届いた本学の求人票3,992件は現4年生の卒業予定者1,265名に対して、1人平均3.2件分あり、10月以降でも求人票はまだ届いています。就職活動中のみなさんは最後まであきらめずに、キャリアセンターと連携をとって積極的に活動してください。

就職支援の強化 昨年度、文部科学省「大学教育・学生支援

2010年度就職内定企業状況(9月30日現在)

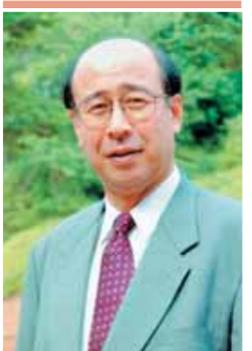
- 【建設業】セキスイハイム中部(株)、(株)サンヨーハウジング名古屋、(株)杉本組、小原建設(株)
- 【製造業】名古屋製酪(株)、フジパングループ本社(株)、コカ・コーラセントラルジャパン(株)、ジャワグループ、徳田印刷(株)、(株)プレジション、新日本製鐵(株)、愛鋼(株)、住友電装(株)、矢崎総業(株)、三菱マテリアル(株)、河村電器産業(株)、豊生プレーキ工業(株)、(株)ジャクエツ、ヤマハ(株)、サミー(株)ニチレキ(株)
- 【卸売業】万兵(株)、サンラリースグループ、ラブリークイーン(株)、中日本フード(株)、(株)昭和、協和医科機械(株)、中北薬品(株)、(株)ドクターシーラボ、東和薬品(株)、アイ・エム・アイ(株)、(株)大塚商会、杉本商事(株)、ダイドー(株)、(株)日伝、(株)前田製作所、(株)OSGコーポレーション、アイ・ティー・シーネットワーク(株)、(株)Paltao
- 【小売業】(株)アオキスーパー、(株)ドミー、(株)パロー、(株)九九プラス、青山商事(株)、(株)ジャパンビバレッジ、(株)リカーマウンテン、愛知トヨタ自動車(株)、愛知日産自動車(株)、トヨタカローラ愛知(株)、名古屋トヨペット(株)、(株)カインズ、トステムビバ(株)、(株)エディオン、(株)キガス、上新電機(株)、ゲンキョー(株)、(株)オートバックスセブン、(株)クリエイトエスティー、(株)サンドラッグ
- 【金融業】(株)岐阜銀行、愛知信用金庫、瀬戸信用金庫、知多信用金庫、豊川信用金庫、豊橋商工信用組合、豊橋信用金庫、西尾信用金庫、三河信用組合、高岡信用金庫、愛知県厚生農業協同組合連合会、蒲郡市農業協同組合、めぐみの農業協同組合、あいち尾東農業協同組合、あいち知多農業協同組合、なごや農業協同組合、一志東部農業協同組合、松本ハイランド農業協同組合、とびあ浜松農業協同組合、西美濃農業協同組合、東海東京証券(株)、第一生命保険(株)
- 【不動産業】積和不動産中部(株)、住友不動産販売(株)、(株)ニッショー、(株)ミニミニ
- 【運輸通信業】(株)ANAエアサービス東京、愛知海運(株)、名港海運(株)、伊勢湾海運(株)、(株)エスラインギフ、東海旅客鉄道(株)(J.R.東海)、東日本旅客鉄道(株)(J.R.東日本)、伊豆急行(株)、濃飛西濃運輸(株)、濃飛倉庫運輸(株)、福山通運(株)、郵便局(株)、郵便事業(株)、(株)トーション
- 【サービス業】(株)ルネサンス、(株)USEN、グリーンシティーケーブルテレビ(株)、(株)宮崎放送、(株)ビーエフ・ユー、ヤマトシステム開発(株)、(株)中電シーティーアイ、日本ステリー(株)、(株)名古屋観光ホテル、遠鉄観光開発(株)、(株)和合会和合病院、(株)愛恵会愛光整形外科、(株)大真会大隈病院、(株)財田青木会青木記念病院、(株)藤田学園藤田保健衛生大学病院、(株)サンライフ、(株)知多学園、メディカル・ケア・サービス(株)、(株)ベネッセスタイルケア、(株)香徳会メイトウホスピタル、出雲殿グループ、(株)三重平安閣、総合警備保障(株)、(株)イトマンスイミングスクール
- 【公務員】公立学校教員(岐阜県)、警察官(愛知県、静岡県)、市町村職員(東京都特別区、東海市、蟹江町)

学生時代を有意義に過ごす

現代の企業が求めているのは学力や専門知識だけではなく、移り変わりが激しい社会の中で環境の変化に対応ができ、自分で判断して行動できる自律型の人間です。この自律とは自己管理ができ、自らが問題を発見して解決策を導いていくことです。そして、幅広い年代の人とのコミュニケーション能力や、説得力のある論理的な考え方ができる人間が求められています。しかし、それは就職活動の時期になって突然できるものではありません。大多数の学生は、大学時代が社会へ果立つ最終段階になります。将来の自分を見つえながら学生生活での目標を持ち、達成するための努力を惜しまない有意義な学生生活を送ることがキャリアアップ形成につながり、厳しい環境の中でも自己実現を達成させる大きなステップとなるでしょう。

ポーランド人出稼ぎ労働者の「第二の波」

経済学部教授
いもとひろいち
家本博一



ショパン像の下でのピアノ演奏会(春～夏の毎日曜日、無料)

ポーランド、ハンガリー、チェコなど中欧八ヶ国は、二〇〇四年五月、欧州連合EUに加盟した。かつては「東欧」と呼ばれ、社会主義国であった中欧の人々にとって、これは、長年の夢であった「欧州への回帰」の実現を意味した。また、彼らにとっては、EU加盟は、ヒト、モノ、カネが国境を越えて移動するグローバルゼーションを実感する契機となった。

こうした中、ポーランドでは、EU加盟直後から、多くの人々がイギリス、アイルランド、ドイツなどへ(短期、中・長期の)出稼ぎ労働者として出かけていった。その累計は一昨年末時点で二百八十万人を越えている(第一の波)。この結果、外科医、麻酔医、航空パイロット、大学教授、設計士、弁護士、会計士といった高技能の人々だけでなく、土木作業員、道路清掃員、郵便配達員といった人々まで大幅に不足する事態となった。この一方で、ポーランドと西欧各国の主要都市を



ナチス・ドイツの爆撃で破壊された中央銀行(ワルシャワ)

結ぶ格安航空や長距離バスの利用客は急増し、その数は、最近五年間で累計二千九百万人に上っている(ポーランドの人口は三千八百万人)。私も、これまで幾度かワルシャワと西欧各都市を結ぶ格安航空便を利用したが、乗客の大半が出稼ぎ労働者とその家族であり、料金も二千元

三千円(片道)と激安であった。しかし、二〇〇八年後半以降、欧州での経済金融危機の余波を受けて、国外就労者の数は一時大幅に減少したと言われたが、今年になって、その数は再び増加に転じ、「危機」前の水準に近づきつつある(第二の波)。これは、ドイツ経済の伸びを梃子とした西欧経済の回復に負うところが多いと言われているが、その一方で、ポーランド人の青年・壮年層が、アフリカ系やイスラム系の人々に比べて出稼ぎ先にお



ナチス・ドイツへのワルシャワ蜂起の記念碑(20万人死亡)



ユダヤ人ゲート一跡を示すプレート(ワルシャワ)

いて摩擦や軋轢を生まないように努めているとの記事が西欧主要紙に掲載されている。出稼ぎ先に「溶け込む術」これも支配と弾圧の歴史に翻弄され続けたポーランド人の遺伝子のなせる技であろうか。

私の

学生たちの夢を応援する
教員が熱く語ります。

講義日誌

23

キリスト教主義大学の必須科目

キリスト教概説とキリスト教で人としての豊かさを学ぶ



名古屋学院大学ではキリスト教概説とキリスト教が必修なのですが、「この科目がなぜ必修なのか」という声しばしば聞こえてきます。そこで私のキリスト教概説の最初の授業では、キリスト教科目が必修である理由を説明しています。

その第一の理由は、キリスト教主義大学の存在意義を確認するためです。キリスト教の精神に基づいて研究と教育を行う大学は、地域社会の周縁部で懸命に生きる人たちに奉仕する大学です。キリスト教主義大学の学問研究は、声なき人の声に耳を傾けるものであり、学問なき人の学問とならねばなりません。

なぜなら、イエス・キリストの生涯を顧みた時、それは当時の最も貧しい人に寄り添われた生涯だからです。キリスト教科目では、主にイエスの生涯をとおして、キリスト教主義大学のあるべき姿を学びます。

第二の理由は、「おとなになるため」です。本学の学生のほとんどは、キリスト教がどのような「もの」の見方・考え方(「世界観」)を持ち、そして、どのような社会実践を行っているか知りません。キリスト教のクラスではじめて、自分とはまったく違う世界観・価値観と出会うのです。自分の知らない世界観・価値観を頭から否定してしまうのは、

こどもの考え方です。それに対して、自分の持っている考え方とは違う考え方があることを認め、それを理解しようとするのがおとななのです。学生の皆さんの大学での学びが、キリスト教にはじまって、新しい世界観・価値観との出会いの繰り返しであって欲しいと願っています。

第三の理由は「教養を深めるため」です。例えば、映画を観ていると、「これはキリスト教が分かっている」といって理解できないな」と思うことがあります。教養は知らなくても困らないことなのですから、知っていることが豊かになります。大学では、専門科目も大切ですが、たっぷり教養も身につけて下さい。なお、NGU教養スタンダードが今年度から始まりました。これにより、キリスト教史やキリスト教倫理といったキリスト教科目も選択できるようになりました。



商学部准教授
おおみやともひろ
大宮有博

My lecture diary



父母会総会開催

2010年度父母会総会が6月19日(土)、名古屋キャンパス白鳥学舎において、ご父母167名の参加により開催されました。第1号議案「2009年度事業報告書および決算に関すること」、第2号議案「2010年度役員改選に関すること」、第3号議案「2010-2011年度卒業記念事業に関すること」、第4号議案「2010年度予算に関すること」を審議し、すべての議案が承認されました。総会終了後は、本学卒業生による講演会が行われました。その後、場所を食堂に移し、食事も、学部別懇談会、各種相談(成績・学生生活・就職・留学)など多くの企画が催されました。なお、2009年度決算、2010年度予算については、下記をご覧ください。

2010年度名古屋学院大学父母会予算書(2010年4月1日から2011年3月31日まで)

収入の部				
科目	10年度予算額	前年度予算額	差異	摘要
会費	20,628,000	20,340,000	288,000	(全学部生)@4,000×5,157名
特別会費	6,445,000	5,220,000	1,225,000	(4年次生)@5,000×1,289名
受取利息	13,000	13,000	0	預金利息
記念事業積立預金繰入収入	0	14,590,000	△14,590,000	
45周年記念事業繰入収入	0	3,000,000	△3,000,000	
前年度繰越金	8,290,301	8,281,698	8,603	
収入の部合計	35,376,301	51,444,698	△16,068,397	

支出の部				
科目	10年度予算額	前年度予算額	差異	摘要
学生教育活動費	17,450,000	17,450,000	0	
学生修学等補助	6,200,000 ^{※1}	9,600,000	△3,400,000	
学生行事補助	6,600,000 ^{※2}	4,200,000	2,400,000	
課外活動補助	4,650,000 ^{※3}	3,650,000	1,000,000	
運営費	3,800,000	3,800,000	0	
会議費	800,000	1,000,000	△200,000	役員会、総会
事務用品費	100,000	100,000	0	コピー用紙、メールシール他
備品費	250,000	250,000	0	
印刷費	350,000	150,000	200,000	総会開催案内関係
郵便費	1,600,000	1,600,000	0	総会案内・コスモラマ送付
慶弔費	400,000	400,000	0	学生・教職員対象
雑費	300,000	300,000	0	振込手数料他
合宿所設備充実資金	6,445,000	0	6,445,000	
卒業記念事業	6,445,000	0	6,445,000	
学生会館建設資金	0	20,000,000	△20,000,000	
卒業記念事業	0	14,590,000	△14,590,000	
卒業記念事業	0	5,410,000	△5,410,000	
45周年記念事業	0	3,000,000	△3,000,000	
会員親睦事業	500,000	0	500,000	
予備費	2,000,000	2,000,000	0	
前期末未払金支払支出	20,000	40,000	△20,000	弔慰金
次年度繰越金	5,161,301	5,154,698	6,603	
支出の部合計	35,376,301	51,444,698	△16,068,397	

※1 学生修学等補助	※2 学生行事補助	※3 課外活動補助
学業奨励金(@20,000×100名)	2,000,000	クラブ備品援助
父母宛成績送付	1,000,000	教職員指導補助
資格取得奨励金等	3,200,000	クラブ遠征補助
合計	6,200,000	ティーピング講習会補助
		合計
		4,650,000

同窓会決算書

●収支決算書(2009年4月1日から2010年3月31日まで)

収入の部				
科目	09年度予算額	決算額	差異	摘要
前期繰越金	20,088,912	20,088,912	0	
会費収入	19,000,000	21,100,000	△2,100,000	卒業時費1,045名 終身170,000円/年会費30,000円
受取利息	3,000	10,765	△7,765	
合計	39,091,912	41,199,677	△2,107,765	

●貸借対照表(2010年3月31日)

資産の部				
科目	2009年度	2008年度	差異	
一般積立引当特定預金	24,000,000	14,000,000	10,000,000	
普通・定期預金	7,140,410	19,493,461	△12,353,051	
郵便貯金	4,406	4,403	3	
郵便振替	217,515	518,015	△300,500	
現金	44,740	73,033	△28,293	
合計	31,407,071	34,088,912	△2,681,841	

2009年度名古屋学院大学父母会決算書(2009年4月1日から2010年3月31日まで)

●収支決算書 (単位:円)

収入の部				
科目	09年度予算額	決算額	差異	摘要
会費	20,340,000	20,468,000	△128,000	(全学部生)@4,000×5,117名
特別会費	5,220,000	5,225,000	△5,000	(4年次生)@5,000×1,045名
受取利息	13,000	45,614	△32,614	預金利息
その他	0	61,620	△61,620	大学祭パター収入
記念事業積立預金繰入収入	14,590,000	14,590,000	0	新棟建設記念事業
45周年記念事業繰入収入	3,000,000	3,000,000	0	45周年記念事業
前年度繰越金	8,281,698	8,281,698	0	
収入の部合計	51,444,698	51,671,932	△227,234	

支出の部				
科目	09年度予算額	決算額	差異	摘要
学生教育活動費	17,450,000	16,168,839	1,281,161	
学生修学等補助	9,600,000	8,250,368 ^{※1}	1,349,632	
学生行事補助	4,200,000	3,968,436 ^{※2}	231,564	
課外活動補助	3,650,000	3,950,035 ^{※3}	△300,035	
運営費	3,800,000	2,228,682	1,571,318	
会議費	1,000,000	812,008	187,992	総会、役員会
事務用品費	100,000	0	100,000	
備品費	250,000	0	250,000	
印刷費	150,000	289,380	△139,380	総会開催案内関係
郵便費	1,600,000	683,781	916,219	総会案内
慶弔費	400,000	116,000	284,000	学生・教職員対象
雑費	300,000	327,513	△27,513	振込手数料、手提げ袋(卒業用)
学生会館建設資金	20,000,000	20,000,000 ^{※4}	0	学生会館建設引当特定預金
卒業記念事業	14,590,000	14,590,000	0	07、08年度積立分
卒業記念事業	5,410,000	5,410,000	0	09年度分
45周年記念事業	3,000,000	3,000,000	0	45周年記念事業引当特定預金
予備費	2,000,000	1,964,110	35,890	テント(1,538,250)、協定大学訪問
前期末未払金支払支出	40,000	40,000	0	弔慰金
次年度繰越金	5,154,698	8,290,301	△3,135,603	弔慰金
支出の部合計	51,444,698	51,671,932	△227,234	

※1 学生修学等補助	※2 学生行事補助	※3 課外活動補助
学業奨励金(@20,000×101名)	2,020,000	クラブ備品援助
父母宛成績送付	3,100,860	教職員指導補助
父母宛成績送付	3,129,508	クラブ遠征補助
合計	8,250,368	ティーピング講習会補助
		合計
		3,950,035

※4 卒業記念事業費は、	
新棟建設の積立分(07~09年度)	
学業奨励金(@20,000×101名)	2,020,000
父母宛成績送付	3,100,860
父母宛成績送付	3,129,508
合計	8,250,368

●貸借対照表(2010年3月31日)

資産の部				
科目	2009年度	2008年度	差異	
学生会館建設引当特定預金	0	14,590,000	△14,590,000	
45周年記念事業引当特定預金	0	3,000,000	△3,000,000	
定期預金	7,000,000	4,000,000	3,000,000	
普通預金	1,290,301	4,281,698	△2,991,397	
資産の部合計	8,290,301	25,871,698	△17,581,397	

負債の部				
科目	2009年度	2008年度	差異	
期末未払金	20,000	40,000	△20,000	
負債の部計	20,000	40,000	△20,000	

正味財産の部				
科目	2009年度	2008年度	差異	
学生会館建設積立金	0	14,590,000	△14,590,000	
45周年記念事業積立金	0	3,000,000	△3,000,000	
預貯金	8,270,301	8,241,698	28,603	
正味財産の部計	8,270,301	25,831,698	△17,561,397	
負債の部・正味財産の部合計	8,290,301	25,871,698	△17,581,397	

●収支決算書(2009年4月1日から2010年3月31日まで)

収入の部				
科目	09年度予算額	決算額	差異	摘要
人件費	1,500,000	1,238,975	261,025	職員1名分
通勤手当	180,000	173,880	6,120	職員1名分
交通旅費	480,000	465,466	14,534	
通信費	200,000	112,716	87,284	
事務用品費	500,000	524,202	△24,202	データシステム改善費
什器備品費	500,000	0	500,000	
慶弔費	200,000	66,250	133,750	供花、祝儀、OB会等
交際接待費	100,000	100,000	0	敬愛同窓会協力金
会議費	750,000	703,122	46,878	
卒業記念品費	2,500,000	2,620,800	△120,800	目覚まし時計
学生活動補助費	4,000,000	3,913,320	86,680	大学祭、優秀活動クラブ表彰
広報活動費	5,000,000	4,903,557	96,443	会報発行
情報活動費	500,000	173,573	326,427	ホームページ管理更新
事業費	2,750,000	2,688,083	61,917	ホームカミングデー開催
支部活動費	1,000,000	760,109	239,891	新支部設立及び支部活動費、案内状発送
大学協力費	5,000,000	5,000,000	0	新棟建設寄付
雑費	500,000	292,066	207,934	NGUフェアIN金沢への協力
一般積立金	100,000	56,487	43,513	
予備費	500,000	0	500,000	
支出計	26,260,000	33,792,606	△7,532,606	
次年度繰越金	12,831,912	7,407,071	5,424,841	
合計	39,091,912	41,199,677	△2,107,765	

負債の部				
科目	2009年度	2008年度	差異	
一般積立	24,000,000	14,000,000	10,000,000	
預貯金	7,407,071	20,088,912	△12,681,841	
合計	31,407,071	34,088,912	△2,681,841	



2010年度 父母懇談会を終えて

より良い学習環境づくりに
みなさんの声を活かします。

■会場別参加状況

日程	会場	人数
9月4日(土)	浜松会場(オークラアクティホテル浜松)	47名
	四日市会場(四日市市都ホテル)	41名
9月11日(土)	大垣会場(ロワジュールホテル大垣)	46名
	金沢会場(金沢都ホテル)	37名
9月18日(土)	大学会場(名古屋キャンパス)	372名
	大学会場(瀬戸キャンパス)	118名
合計		661名

名古屋学院大学は、4月にスポーツ健康学部とリハビリテーション学部を新設し、6学部と大きく飛躍しました。それを記念して、今年度の父母懇談会は、名古屋キャンパス会場と瀬戸キャンパス会場が同時開催でしたが、小嶋博学長と間瀬秀雄父母会長が双方に向向き、挨拶および名古屋学院大学の近況と将来への展望についてご報告いただきました。

また、名古屋キャンパスでは、4月にオープンした翼館のクラインホールが500名収容可能なため、初めて経済・商・外国語学部の3学部のご父母が一同に会してスタートしました。

今年の父母懇談会は、大学会場(名古屋キャンパス)と瀬戸キャンパスおよび地方4会場(浜松・四日市・大垣・金沢)にて開催しました。全会場を合計して661名と昨年以上の多くのご参加がありました。近年の経済状況のため就職状況や成績簿の見方の説明に熱心に聞き入れ、その後の相談ブースでも将来の進路や学修状況について多くの相談が寄せられたため、終了予定時間を1時間ほど延長させていただくほどでした。

次年度も、今年以上の多くの方のご参加をお待ちしております。

2010年度 学部長表彰式が執り行われました。

学業成績優秀者96名と模範学生1名を表彰。

本学には、学業・スポーツ・文化・社会活動などを通じて顕著な成果をあげた学生を表彰する制度があります。学生表彰には、学長表彰・学部長表彰・学生部長表彰の3種類があり、このうちの昨年1年間の学業成績優秀者および模範学生を表彰する学部長表彰が6月16日(水)に執り行われました。

名古屋キャンパスでは経済学部・商学部外国語学部瀬戸キャンパスでは人間健康学部の該当する学生が、チャペルにて表彰を受けました。

表彰者へは、各学部長から祝辞、表彰状と学業奨励金(図書券)が授与されました。今後も学生の本分である学業を中心に充実した学生生活を送られますよう期待しています。おめでとうございます。

今年度の表彰者は下記のとおりです(順不同)。

学部	学年	氏名	学部長	学生部長	表彰者
【経済学部】	4年生	朝日 昇平	有賀 弘治	宇津野 聡	佐々木 健太
		中村 匡成	長谷川 将穂	平井 聡	二村 僚
		水越 正樹	福垣 拓実	江口 英里	鬼頭 美詠
		松森 千晴			
		大海 希征	大野 裕介	岡田 龍弥	小川 晁
	3年生	岸本 祥太	坂戸 晃一	橋本 大樹	安井 慶太郎
		小林 あゆか	橋本 佳典	半田 友紀	山田 剛史
		青木 卓也	伊藤 圭佑	ウチアサト	高松 翔太
		平山 英幸	前田 夕雅	松村 友人	村瀬 陽子
		桜井 光貴	櫻井 一輝	新村 理紗	西中 義広
2年生	小林 剛士	左右田 詳	高橋 亮	谷口 枝里花	
	中井 勝之	榎原 ひろ子	名倉 加奈子	前園 唯	
	大橋 卓弘	奥田 健太	河村 英樹	栗田 拓幸	
	鈴木 翔太	山田 一登	吉川 直輝	近藤 有莉	
	城ヶ野 拓也	寺本 貴哉			
【外国語学部】	4年生	伊藤 誠治	大宅 駿	尾関 紘彰	後藤 基稀
		中田 製捺莉	野々川 修平	牛田 久留美	熊田 遥奈
		中田 真唯			
		小倉 万季	壁谷 美沙紀	藤原 美里	吉田 瞳
		兵藤 由季	名越 千紗	神谷 和孝	杉野 良子
【人間健康					

教育研究振興資金募金のお礼とお願い

教育研究振興資金にご賛同いただき、ご寄付いただきました皆様方から感謝申し上げます。2010年度前期の募金につきまして、寄付者ご芳名(敬称は略させていただきます)をまとめさせていただきます。

名古屋学院大学では、継続して教育・研究の充実、発展に必要な経費及び施設拡充のため「教育研究振興資金」へのご協力を広くお願いしております。これからもご協力をよろしくお願い申し上げます。

募金口座は
右の口座をご利用ください。

ゆうちょ銀行
口座番号 **00890-9-80542**
口座名 **学校法人名古屋学院大学**



名古屋キャンパス



瀬戸キャンパス

寄付金の使途 教育研究振興資金に充当させていただきます。

寄付金要項

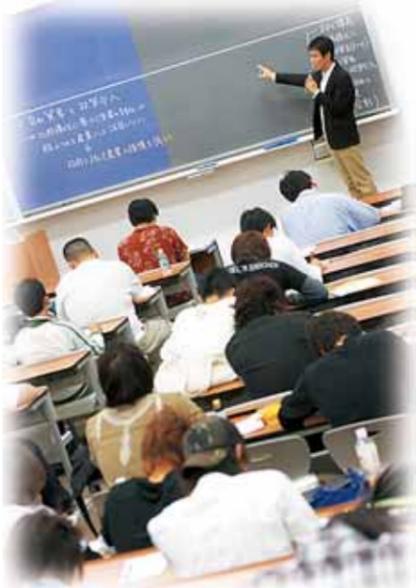
- 1. 寄付金種類**
1口 1万円(1口以上)
- 2. 振込方法**
郵便局からお振込みください。手数料は必要ありません。お申し出いただければ、払込用紙をお送りします。
- 3. 寄付者ご芳名等の公示**
寄付者ご芳名、寄付金額につきましては大学広報誌「コズモラマ」に掲載させていただきます。
- 4. 寄付金に対する減免税措置について**
本寄付金が5千円を超える場合は、確定申告でその超えた金額がその年の課税所得金額から控除されます。但し、新入生の場合には入学期の4月から12月までの寄付は寄付金控除の対象となりません。

お問い合わせ
名古屋学院大学総務部財務課募金係 TEL: (052) 678-4084

教育研究振興資金募金 (2010年4月1日～2010年9月30日受付分) **2,208,000円** (114件)

学生・父母関係	(112件) 1,358,000円
100,000円	嶋崎 一哉
50,000円	匿名希望 1件
30,000円	小穴 一夫 森本 浩二
20,000円	酒井 雅雄 佐藤 源之 藤井 知 松井 幸夫 匿名希望 4件
10,000円	安達 勝 石倉 政一 石田 悦啓 伊藤 一洋 伊藤 司朗 伊藤 真美 伊藤 好孝 上坂 和男 浦川 幸宏 海野 正幸 遠藤 恒夫 大杉 伸雄 大林 靖直 奥野 泰司 加藤 達夫 門川 浩人 木崎 二郎 五ヶ山 昭彦 小林 健二 近藤 毅 島村 俊裕 清水 泰彦 鈴木 明 鈴木 猛 鈴木 直一 征矢 裕 高茂 修 武内 正文 竹田 淳 筒井 清隆 寺澤 和孝 友成 一徳 中林 英夫 中山 淳子 西山 健美 野末 英則 原田 秀憲 廣瀬 誠 福島 幹雄 藤井 正幸 藤澤 敦 藤澤 淑雄 前田 紀行 松浦 武司 松永 光司 水野 泰司 南塚 伸一 森 真一郎 森田 滝也 矢田 賢俊 山口 久人 山本 裕章 山本 有理 吉田 政廣 芳野 弘 和田 康彦 匿名希望41件
5,000円	匿名希望 1件
3,000円	匿名希望 1件

企業・法人	(2件) 850,000円
750,000円	A I U 保険会社甲府支店
100,000円	日本情報処理検定協会



2009(平成21)年度 決算総括表

学校法人名古屋学院大学の2009年度決算および2009年度事業報告が、2010年5月26日に理事会で承認されましたので概要をお知らせいたします。なお、2009年度事業報告および2009年度計算書類は、本学ホームページに掲載されておりますので、ご参照ください。

学校法人会計は、経営の状況を見る「消費収支計算書」、資金繰りの状況を見る「資金収支計算書」および財政の状況を見る「貸借対照表」により表示されています。この3つの計算書は相互に密接な関係があり、経営状態の良し悪しは、消費収支が均衡状態であるか否かが一つの判断基準になります。また、経営状態の結果は財政の状態を表す貸借対照表上の財務比率や正味財産に影響を与えることとなります。

2009年度は大学創立45周年にあたり、名古屋市内で関連記念事業が開催されました。また、名古屋キャンパスに「翼館」、クラブハウス・宿舎「友愛」が3月に竣工し、アメニティ環境の整備が進みました。学生数は新入生1,400名(学部1,320名、大学院80名)を迎え、期首学生総数は5,382名(学部5,188名、大学院194名)となりました。

■ 資金収支計算書
資金収支計算書は、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入、支出の内容、及び支払資金の動きを明らかにしています。

資金収支の決算規模は104億1,476万円となり、予算比12億7,685万円の増加となりました。その主な要因は、収入の部で補助金収入1億8,994万円増、資産運用収入1億3,282万円増、資産売却収入8億2,543万円増、前受金収入1億4,529万円増となっています。また、支出の部では人件費支出273万円減、物件費支出1億2,711万円減、資産運用支出1億3,272万円増となっています。次年度繰越支払資金は36億7,732万円です。

収入の部		支出の部	
科目	'09年度決算	科目	'09年度決算
学生納付金収入	5,737,456	人件費支出	3,162,578
手数料収入	118,824	教育研究経費支出	1,482,655
寄付金収入	60,344	管理経費支出	418,817
補助金収入	581,812	借入金等利息支出	21,561
資産運用収入	269,357	借入金等返済支出	146,000
資産売却収入	825,435	施設関係支出	1,238,409
事業収入	32,187	設備関係支出	134,471
雑収入	199,816	資産運用支出	142,843
借入金等収入	0	その他の支出	460,018
前受金収入	1,136,972	予備費支出	0
その他の収入	390,884	資金支出調整勘定	△ 469,914
資金収入調整勘定	△ 1,278,382	次年度繰越支払資金	3,677,317
前年度繰越支払資金	2,340,052		
収入の部合計	10,414,757	支出の部合計	10,414,757

消費収支計算書		消費収支計算書	
科目	'09年度決算	科目	'09年度決算
学生納付金	5,737,456	人件費	3,230,353
手数料	118,824	(内退職給与引当額)	(322,472)
寄付金	71,647	教育研究経費	2,045,479
補助金	581,812	(内減価償却額)	(562,825)
資産運用収入	269,357	管理経費	445,473
資産売却差額	37,795	(内減価償却額)	(26,656)
事業収入	32,187	借入金等利息	21,561
雑収入	201,367	資産処分差額	137,645
		予備費	0
		消費支出の部合計	5,880,511
帰属収入合計	7,050,445	当年度消費支出超過額	△ 362,123
基本金組入額合計	△ 1,532,057	前年度繰越消費支出超過額	△ 3,357,772
消費収入の部合計	5,518,388	翌年度繰越消費支出超過額	△ 3,719,895
		帰属収支差額	1,169,934

2009年度決算財務比率

No.	比率名	算式	'04年度	'05年度	'06年度	'07年度	'08年度	'09年度	高低評価	私大平均	財務比率の意味
1	学生納付金比率	学生納付金/帰属収入	85.6	81.3	83.5	83.3	83.8	81.4	△	73.0	学生納付金は帰属収入のなかで最大の比重を占めるものであり、各学校法人の自力財源の確保という意味では、高水準で安定的に推移するのが好ましい。
2	基本金組入率	基本金組入額/帰属収入	25.8	28.6	33.8	8.1	9.9	21.7	△	13.2	大学の諸活動に不可欠な資産充実のためには、基本金組入額が大きく、またこの比率が高いことが望ましい。自己資金充実のためには、この比率が高いほど好ましい。
3	人件費比率	人件費/帰属収入	52.4	51.7	53.0	47.1	47.5	45.8	▼	52.8	人件費は消費支出のうち最大の部分を占めており、この比重が高いと消費支出全体を膨張させ、支出超過を招く場合もある。低いほど好ましい。
4	教育研究経費比率	教育研究経費/帰属収入	29.2	27.8	31.0	32.8	30.1	29.0	△	31.0	教育研究経費の帰属収入に対する割合である。教育研究活動の維持・発展のためには、消費収支を圧迫しない限り、この比率は高いほど好ましい。
5	管理経費比率	管理経費/帰属収入	7.6	8.5	7.9	6.2	5.6	6.3	▼	9.9	管理経費は教育研究活動に支出された以外の経費である。学校法人の運営のため、ある程度の比率は必要だが、低いほど好ましい。

貸借対照表関係 財務比率推移

No.	比率名	算式	'04年度	'05年度	'06年度	'07年度	'08年度	'09年度	高低評価	私大平均	財務比率の意味
1	固定資産構成比率	固定資産/総資産	79.3	76.3	83.1	84.4	86.6	83.7	▼	86.7	有形固定資産とその他の固定資産を合計した固定資産の総資産に占める構成割合である。この比率は流動資産構成比率とともに、資産構成のバランスを全体的に見るための指標となる。資産構成の割合は、各学校法人毎に多様であるため、固定資産の内訳科目毎に分析する必要がある。低い値が良い。
2	固定負債構成比率	固定負債/総資産	5.5	5.3	10.1	9.3	8.8	8.0	▼	7.2	負債構成のバランス及びそれぞれの比重を評価する指標。固定負債の内容は、長期借入金、学校債、退職給付引当金等であり、長期に亘って償還又は支払いを要する債務である。高い値は好ましくない。
3	自己資金構成比率	自己資金/総資産	88.1	88.1	82.6	84.3	84.1	84.7	△	87.3	基本金と消費収支差額を合計した自己資金の総資産に占める構成割合である。この比率は、高いほど財政的に安定しており、50%を割ると他人資金が自己資金を上回っていることを示している。高い値が良い。
4	固定比率	固定資産/自己資金	90.0	86.7	100.6	100.2	103.0	98.7	▼	99.4	固定資産がどの程度自己資金で賄われているかを判定する指標。100%未満であれば、固定資産は自己資金で賄われており望ましいが、100%以上であれば他人資金にも依存していることを示す。低い値が良い。
5	負債比率	総負債/自己資金	13.5	13.6	21.1	18.6	19.0	18.0	▼	14.6	他人資金である負債総額が自己資金を上回っていないかどうかを見る指標で、100%以下で、低い値ほど望ましい。
6	流動比率	流動資産/流動負債	322.8	354.1	230.9	241.7	186.2	226.0	△	238.6	短期的に支払を迫られる流動負債に対し、現金預金又は短期的に現金化することのできる資産の割合がどの程度かという資産流動性、即ち支払能力を判定する指標。150%～200%以上が望ましい。
7	総負債比率	総負債/総資産	11.9	11.9	17.4	15.7	15.9	15.3	▼	12.7	総資産に対する他人資産の比重を評価する関係比率である。この比率は低いほど良く、50%を超えるると負債総額が自己資金を上回っていることになり、さらに100%を超えるると負債総額が資金総額を上回る状態、いわゆる債務超過となる。

(注) 1. 私大平均は、日本私立学校振興・共済事業団「平成21年度版今日の私学財政」の大学法人(医歯系法人を除く)の平均値 2. 高低評価も同資料による △高い値が良い ▼低い値が良い 3. 総資産=負債+基本金+消費収支差額 4. 自己資金=基本金+消費収支差額

**第4回瀬戸キャンパス祭開催
テーマは「飛翔―僕たちの夢へ―」**

開催日/10月9日(土)

第4回名古屋学院大学瀬戸キャンパス祭が10月9日(土)に開催されました。品野ひよこ学童クラブによるコマ、一輪車などを使った可愛らしいパフォーマンスでキャンパス祭は始まりました。その後は、学生によるライブやダンスのステージ企画に加え、お笑い芸人の流れ星やシンガーソングライター宮地晶さんの登場でステージは盛り上がりました。

また、健康や理学療法について学んでいる瀬戸キャンパスらしく「BLS (Basic Life Support) 講習―一次救命処置―」も行われました。講習では人形を使い、学生による指導のもと人工呼吸、心臓マッサージによる心肺蘇生法、AEDを用いた除細動が実際に体験できました。他にも献血コーナーや健康チェック、教員による研究内容のパネル展示コーナーなどの企画や数々の模擬店、品野台小学校のご協力による絵画展示などがあり地域の皆さまとも楽しめる内容でした。学生たちも日頃の学習の成果や、部活の練習の成果を披露でき充実した一日となりました。



その他実施された主なイベント

10月2日(土)

●第12回高校生英語スピーチコンテスト
(後援/名古屋市教育委員会・中日新聞社)
COP10パートナーシップ事業

1次審査を通過した4名がスピーチ審査に臨みました。今年はCOP10開催に関連して「生物多様性・環境問題」がスピーチテーマでした。英語への関心の高さと努力の成果が見られる熱弁が繰り広げられ、特別優秀賞(First Prize)には千田しお梨さん(愛知県立尾北高等学校)が輝きました。



10月5日(火)

●COP10ボランティアスタッフ研修を受けました

外国語学部生を中心とした英語の堪能な約50名の学生が、生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)のボランティア

第3回リハビリ体育祭開催

開催日/10月16日(土)

瀬戸キャンパスで学生・教員約200名が参加して第3回リハビリ体育祭が開催されました。この体育祭は、理学療法を専攻する学生たちが企画し、実行したものです。当日は晴天に恵まれ、障害物競走、綱引き、紙風船割り、大縄跳び、リレーなどの競技で大いに盛り上がりました。理学療法専攻の学生たちは、学年を超えるつながりをより強めることができました。



**ゴミ箱ゼロのエコ大学祭
第46回名学大祭開催**

開催日/11月13日(土)・14日(日)

第46回名学大祭が開催されました。テーマは「奏音―カノン―」です。大学祭に携わる学生・職員・地域の方々が一体となって、大学祭というひとつの音楽を奏でて欲しい。そして、その音色(メッセージ)をいつまでも忘れずに、心の中で奏で続けて欲しい」という思いが込められています。今年度は生物多様性条約第10回締約国会議(以下、COP10)が大学の近隣で開催された関係で、例年より遅い11月の名学大祭開催となりました。学生はCOP10に関連して「COP10についての展示ラリー」や「エコすごろく」という環境問

題を採り上げたイベントを企画し、国際的な環境会議の場に最も近い大学らしい大学祭となりました。COP10についての展示ラリーでは、COP10について紹介したポスターを展示し、学生達がお子様にも分かりやすく説明を行いました。「エコすごろく」では、来場者の方がコマとなり、エコの豆知識や大学近くを流れる堀川についての知識が書かれたマスを実際に進むことで、幅広い世代の方に楽しみながらエコについて学んでいただくことができました。その他にも、今や名学大祭の恒例となった「ゴミ箱ゼロ」の取り組みを今年も実施しました。模擬店が出た生ゴミは「ミミズコンポスト」で堆肥にし、大学の畑で使用

例年にも増してエコを意識した大学祭となった今年も卒業生の皆さま、地域の皆さまに多くご来場いただき大盛況のうちに終わりました。ありがとうございました。ありがとうございました。



梶原 壽 名誉教授(元学長)が叙勲受章

2010年春の叙勲で、梶原 壽 名誉教授(元学長)が、教育研究功労で瑞宝中級章を受章されました。また、可児島俊雄元商学部教授も同章を受章されました。



外国語学部 梶原 壽 名誉教授

2010年11月～2011年3月 行事予定

11月

- 2日(火) 宗教講演会[キリスト教センター]
- 3日(水) PC検定準2級講習会[～11月24日まで毎週水曜][学術情報センター]
- 6日(土) 一般推薦入試(前期)/スポーツ推薦入試(前期)
- 7日(日) 指定校推薦入試(前期)/一般推薦入試(前期)/特別指定校推薦入試(前期)
- 10日(水) 豆本作り体験教室[学術情報センター]
- 13日(土) TOEFL-ITP[国際センター]
- 14日(日) 第46回大学祭 [～14日(日)まで]
- 14日(日) 語ろう名古屋!シンポジウム
- 歴史の流れを未来へつなぐ界隈の創造力[企画地域連携]
- 17日(水) マナー向上キャンペーン[学生課]
- 21日(日) 公開講演会(さかえサテライト)[大学院事務局]
- 26日(金) 宗教講演会[キリスト教センター]
- 27日(土) AO入試(プレゼンテーション方式)

12月

- 上旬 読書会・蔵書印作り体験教室[学術情報センター]
- 1日(水) 業界セミナー[キャリアセンター]
- TOEFL-ITP[国際センター]
- 4日(土) 経済学部主催GPシンポジウム[企画地域連携]
- 8日(水) 経済学部卒業研究発表会公開審査会
- 外国語学部卒業研究発表会
- 業界セミナー[キャリアセンター]
- 11日(土) リーダースキャン[～12日(日)まで]
- [体育会・文化会]
- 一般推薦入試(後期)/スポーツ推薦入試(中期)/AO入試(プレゼンテーション方式)
- 15日(水) 学生部長表彰(名古屋)[学生課]
- 業界セミナー[キャリアセンター]
- 16日(木) 学生部長表彰(瀬戸)[学生課]
- 秋季献血運動[体育会主催]
- 19日(日) 商学部ゼミ対抗研究発表コンテスト最終発表会
- 21日(火) 大学クリスマス礼拝(名古屋)[キリスト教センター]※
- クリスマスチャペル(名古屋)[キリスト教センター]
- 24日(金) クリスマスチャペル(瀬戸)[キリスト教センター]
- 25日(土) 大学クリスマス礼拝(瀬戸)[キリスト教センター]※
- 第54回NGUチャペルコンサート
- [キリスト教センター]※
- ※…右ページご参照
- 27日(月) 冬季休暇 [～1月6日(木)まで]

2011年

- 7日(金) 秋学期授業再開
- 14日(金) 通信制大学院修士論文提出期限(17時まで)
- 15日(土) 大学院修士論文提出期限(14時まで)
- 17日(月) 秋学期定期試験 [～28日(金)まで]
- 19日(水) 卒業論文提出期限
- 28日(金) 秋学期授業終了
- 30日(日) 一般入試(前期) [～2月1日(火)まで]
- 下旬 短期/中期留学実施 [～5月まで]
- [国際センター]

2月

- 上旬～中旬 インターンシップ[キャリアセンター]
- 2日(水) 会社説明会 [～10日(木)まで]
- [キャリアセンター]
- 3日(木) 秋学期追試験 [～4日(金)まで]
- 5日(土) 大学院入試(通学制)
- 6日(日) 大学院入試(通学制)
- 7日(月) 集中講義期間 [～25日(金)まで]
- 9日(水) TOEFL-ITP[国際センター]
- 12日(土) 大学院入試(通信制)
- 15日(火) 一般入試(中期)/センタープラス方式入試/特別入試(後期)[外国人・帰国生徒・社会人]/編入学試験(指定校後期・一般後期)
- 17日(木) 秋学期再試験 [～18日(金)まで]
- 25日(金) スポーツ推薦入試(後期)/一般入試(後期A)/特別指定校推薦入試(後期A)

3月

- 4日(金) 卒業確定者公示
- 5日(土) 大学院入試(通学制・通信制)
- 11日(金) 一般入試(後期B)/特別指定校推薦入試(後期B)
- 16日(水) 学位記授与式・修了式・学長表彰[学生課]
- 24日(木) 在学生履修登録(2011年度)
- 31日(木) 秋学期終了
- 大学院博士論文提出期限

主催/経済学部

**文部科学省GPシンポジウム
「大学教育の質保証に向けた1・2年次教育のあり方」**

本学経済学部では、2009年度文部科学省大学教育推進プログラムに採択された『経済学コア6の形成と2年次の学習達成基準』を通して1・2年次教育の充実に取り組んでいます。今回下記のとおり文部科学省GPシンポジウム「大学教育の質保証に向けた1・2年次教育のあり方」を開催しますので、ぜひご参加ください。
※「経済学コア6の形成と2年次の学習達成基準」HP: <http://www.ngu.jp/gp/>

【日時】2010年12月4日(土) 13:30～16:00
【場所】名古屋学院大学名古屋キャンパス 日比野学舎3階 301教室
地下鉄名港線「日比野」駅・⑤番出口直結

- 【プログラム】
- ◆基調講演 ユニバーサル高等教育と質保証
～初年次教育から学士課程教育への組織的展開～
演名 篤 氏(関西国際大学学長)
 - ◆報告1 経済学コア6の取組について
黒田 知宏 氏(名古屋学院大学経済学部准教授)
 - ◆報告2 初年次教育から2年次教育へ 菊池 重雄 氏(玉川大学学部長)
 - ◆報告3 全国の経済系学部1・2年次教育における「アクティブ・ラーニング実態調査」から見えてきたこと
谷口 哲也 氏(河合塾教育研究部統括チーフ)
 - ◆パネeldisカッション 演名 篤 氏/菊池 重雄 氏/谷口 哲也 氏
伊沢 俊泰 氏(名古屋学院大学経済学部長)
木船 久雄 氏(名古屋学院大学経済学部教授、経済学コア6責任者)

共催/名古屋学院大学地域連携センター

お申し込み お問合わせ先 FAXまたはE-mailでお申し込みください。FAX:052-682-6812 E-mail: upr@ngu.ac.jp
詳細はホームページをご覧ください。お問合わせ先 企画地域連携室 Tel:052-678-4085 URL: <http://www.ngu.jp>

参加無料
※事前申し込みが必要です。

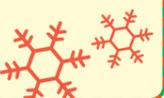
シティカレッジ2010秋 講座開催のご案内

地域連携センターでは、地域の皆さんとの「知的交流サロン」として学部の専任教員を中心としたシティカレッジ(公開講座)を開講し好評をいただいています。現在、「シティカレッジ秋講座」の受講生を募集中です。講座の詳細はHP (<http://www.ngu.jp/extension/citycollege.html>)、または地域連携センターまでお問合せください。

- 文化講座/「アジア観光指南」
2/2～2/23(各水曜日計4回) 18:30～20:00 3,000円 さかえサテライト ※1
 - 健康とスポーツ講座/「からだの発育発達の特徴とスポーツにおけるメンタルマネジメントについて」
1/12～2/2(各水曜日計4回) 18:30～20:00 4,000円 名古屋キャンパス日比野学舎 ※2
- ☆申し込み締切日は、各講座開講の2週間前です。定員を上回った場合は抽選となります。
- 会場について/※1 さかえサテライト(名古屋市中区栄4-1-1中日ビル7階)
※2 名古屋キャンパス日比野学舎(名古屋市中区大塚3丁目1番17号)
[お問合わせ先] 名古屋学院大学 地域連携センター(企画地域連携室)TEL:052-678-4085

12月21日(火)・25日(土)

- ★★★クリスマス礼拝のお知らせ★★★
- ☆瀬戸キャンパスチャペル☆
12月25日(土)
17時～18時 大学クリスマス礼拝
18時15分～19時30分コンサート
※コンサート後は温かい飲み物とドーナツで体を暖めてお帰ください。
- 「一雪の降る夜、フランスの片田舎で」
オルガンとトランペットによるダカンの「ノエル」などフランスのクリスマスの曲を中心としたコンサートです。
- ☆名古屋キャンパスチャペル
12月21日(火) 17時～18時 礼拝
「大学クリスマス礼拝」
皆さま、ぜひご出席ください。





本学の情報はホームページでもご覧いただけます
<http://www.ngu.jp>



"From here" —ここからはじめよう。
名古屋学院大学